

第 8 回(公社)日本食品衛生学会近畿ブロック主催全国勉強会 開催概要

□ 日時 令和 8 年(2026 年)10 月 21 日(水) 13 時~17 時(予定) 受付 12 時 30 分~

□ 場所 千里ライフサイエンスセンター (6F 千里ルーム)

Osaka Metro 御堂筋線直通北大阪急行 千里中央駅 徒歩約 2 分

大阪モノレール 千里中央駅 徒歩約 5 分

□ 内容 食品の試験・検査現場の担当者間における情報共有ワークショップ

日常の食品試験・検査現場における「技術的な不安」「技術の継承方法」「ネットワークづくり」「ラボの運用」「職員マネジメントやモチベーション維持」など、分析者共通の課題をテーマとします。現場の担当者からマネジメント者までが一堂に会し、下記の内容等についてグループ討議を通じて情報共有や解決策の模索を行い、組織を超えた技術継承のためのコミュニケーション基盤づくりを目指します。

1. アイスブレイク:各班での名刺交換・自己紹介

2. 検査・機器の課題:再検査の判断基準、分析機器の操作理解・メンテ・更新時の課題

3. 効率化・生産性向上:人員不足における業務効率化の工夫、課題共有、対策と行動

4. 技術継承:言語化しにくい技術の伝承、定期異動時の引き継ぎ、教育ノウハウ

5. モチベーション:やる気が上がらない要因(個人・組織)、上司部下の関係、維持向上の行動提案

※ テーマごとに班を入替えし、多角的に意見交換・情報共有を行い、解決策を模索します。

※ 翌日からの(公社)日本食品衛生学会第 122 回学術講演会(同会場)では、これらのテーマについての課題解決に向けてさらに様々な視点からアプローチする予定です。

・10 月 22 日(木) 16:30~18:00(予定) 教育講演(サイエンスホール)

・10 月 23 日(金) 14:30~16:30(予定) パネルディスカッション(山村雄一記念ライフホール)

↓こちらから
お申込み可能です

□ 申し込み方法 令和 8 年 6 月、(公社)日本食品衛生学会ホームページ掲載

□ 参加者等 食品衛生関係者(近畿地区以外も可能)

(行政、民間、学生を問わない。(公社)日本食品衛生学会会員・非会員を問わない)

□ 定員 先着 70 名予定

□ 参加費 無料

□ 情報交換会 開催(千里ライフサイエンスセンター近くで予定) 有料

□ 主催 (公社)日本食品衛生学会近畿ブロック学会活性化委員会

□ 連絡先 摂南大学農学部 平原嘉親(近畿ブロック長、第122回学術講演会実行委員長)

TEL: 072-896-6328 E-mail: yoshichika.hirahara@setsunan.ac.jp

